

【オンデマンド研修】設計コース

揚水施設（ポンプ場等）設計の解説と留意点

1. 対象者 下水道施設設計業務に携わる方。設計経験の浅い方からベテランの方まで。設計部署・計画部署の方。職種分類無し。
2. 目標 下水道施設計画・設計指針と解説（前編・後編）を主な参考図書とし、下水道施設の揚水施設（ポンプ場等）の設計を全般的に解説する。概念図や根拠資料などを含むテキストから揚水施設（ポンプ場等）の仕組み・原理・留意点などの設計するうえで基本となる知識の理解を深め、自分の職種の土台となる知識に加える。（汚水中継ポンプ場～雨水ポンプ場まで説明しています）
3. 申込期間 年度末の3月を除く通年
4. 視聴可能期間 申込を頂いてから5営業日以内に動画のURL、パスワードをご案内します。
動画のURLを送付した日から15日目まで視聴可能となりますので、
申込するタイミングご注意ください。
- 例：4月1日14時に動画URLを送付→4月15日23：59まで視聴可能
5. 視聴時間 約11.5時間
6. 受講料
（円・税込） 63,800
7. 募集開始 4月1日（火）
8. 募集終了 2月13日（金）
9. 主な講義内容

視聴時間	講義内容
約11.5時間	1. 各種ポンプ場について
	2. 下水道で使われる設備
	3. ポンプ・その他設備・施設について
	4. ポンプ場の構造物について
	5. 揚水施設設計（共通事項・指標など）
	6. 既存施設の評価と見直し
	7. 近年のポンプ場でみられる事例事例

※申込期限は年度末の3月を除き、通年可能となります。

※「水処理設計の解説と留意点」、「汚泥処理設計の解説と留意点」、「揚水施設設計の解説と留意点」については、一部重複する内容を含みます。なお、研修センターでは上記3つの研修を全て受講されることを推奨しています。

- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています（参照：オンライン研修受講規約）
- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・オンデマンド研修は「クラストリーム」（動画配信システム）を使用して行います。

事前に日本下水道事業団のホームページに掲載している確認用動画を視聴の上、お申し込みください。

- ・令和6年度から公開している内容と同じものになります。